

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらためて財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらでは全く別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 供給
0	大学生協学業継続奨学制度 (たすけあい奨学制度)	学部生 大学院生	扶養者(主たる家計支持者)の死亡による家計困難から学業の継続に支障をきたしている学生の支援制度 扶養者死亡後原則として1年以内に応募すること	100,000円 (一括)	直接応募	<b>【直接応募】</b> 申請要領等を財団HPからダウンロード 通年募集	○	○	-	給付	可
12	学奨財団 (一般財団法人 大学生奨学財団)	学部2年	-2023年3月末で20歳以下であり、2023年4月に学部2年生となる者。 -保護者の2022年の所得が500万円以下である者。(収入と所得は異なる。給与と所得者の場合は、源泉徴収票に記載された「給与と所得控除後の金額」が目安となる。保護者が両親など複数である場合は全員の所得を合計する必要がある) (保護者の所得について応募資格を満たしていれば、その大小は選考結果に影響しない) -大学1年生のGPAが3.0以上である者。(GPAの計算方法は財団が定める方法による) -大学1年生での取得単位が10単位以上である者。 -応募時に必要情報を登録し、面接選考時は日本語で対応できる者。  財団は全体で先着300名を受け、募集人数は10名	2023年8月、2024年8月、 2025年8月に各100,000円 合計300,000円(給付)	直接応募	<b>【直接応募】</b> 財団HP ( <a href="https://gakusho.or.jp/">https://gakusho.or.jp/</a> ) で募集要項等を確認のうえ、財団HP上で 応募 募集期間 2023年2月1日～2023年4月30日 (ただし先着300名を受け)	○ 2年		-	給付	可
18	公益財団法人 マブチ国際育英財団	学部1～2年	-経済的に困窮し就学困難な者 (世帯年収500万円未満) -健康で学業成績優秀な者 (成績については財団が定めるGP基準を満たすもの)	月額100,000円 (給付) 入学一時金300,000円 (2023年4月入学者のみ)  1年間 (財団が認定した者は 継続あり)	直接応募	<b>【直接応募】</b> 財団HP( <a href="https://isfw.mabuchi.or.jp/">https://isfw.mabuchi.or.jp/</a> ) 上で応募 募集期間 2023年3月1日～4月15日	○ 1～2年		-	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
19	(学内奨学金) 一橋大学法科大学院奨学 金	法科大学院 2023年度一般入試 による入学生	-2023年度に法科大学院に一般選抜で入学する者の中で、入学時の学業成績が優秀で、経済的理由により修学が困難な者	月額50,000円 (給付) 1年間	4月7日(金)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 応募要領 (大学ウェブサイト掲載) を確認のうえ、「学内選考用奨学金申請書」(大学 ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて学生支援課に提出		○ 法科大学院 入学生	2名	給付	原則として可
20	(学内奨学金) 本田正士記念奨学金	法科大学院 2023年度一般入試 による入学生	-2023年度に法科大学院に一般選抜で入学する者の中で、経済的理由により修学が困難な者	月額50,000円 (給付) 1年間	4月7日(金)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 応募要領 (大学ウェブサイト掲載) を確認のうえ、「学内選考用奨学金申請書」(大学 ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて学生支援課に提出		○ 法科大学院 入学生	5名	給付	原則として可
22	公益財団法人 尚志社	学部3年	-成績が極めて優秀であること -2023年4月2日現在、25歳未満であること -奨給期間中は、財団が定期的に実施する社友懇話会(年1会)に出席すること -奨給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)機関紙「尚志」に寄稿すること -家計基準は日本学生支援機構第一種奨学金の基準を上回らないことが望ましい。(必須ではない)	【自宅】月額30,000円 【自宅外】月額50,000円 いずれも給付・標準修業年限ま で  別に授業料・他正規納入金額の 実費(上限100万円)の給付あり。	3月27日(月)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて学生支援課に提出	○ 3年		1名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
23	公益財団法人 日本証券奨学財団	学部2年 大学院1年	-2023年4月現在、学部2年次または大学院1年次に在学する者 -2023年4月1日現在、学部生22歳以下、修士・専門職25歳以下、博士28歳以下の者 -学業優秀で、心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者 -学費の援助をすることが必要であると認められる者 -日本学生支援機構の貸与型奨学金以外の奨学金の受給又は応募をしない者 -奨学生のために財団の各種行事等に必ず出席すること -奨学生修了時に「証券奨学同友会」に加入し、勤務先や居所の変更の連絡を欠かさず行うこと -財団の面接を学部生は5/11、大学院生は5/29に予定	【自宅】月額45,000円 【自宅外】月額55,000円  いずれも給付・標準修業年限ま で	4月4日(火)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて学生支援課に提出	○ 2年	○ 1年	3名	給付	制限あり (JASSO貸与 のみ可)
24	公益財団法人 阪和育英会	学部生	-学業成績優秀な者 (学部1年生は高校3年間の評定平均値が4.3以上、学部2年生以上はGPAが3.0以上) -家計の年収合計が600万円未満の者	月額30,000円 (給付)  標準修業年限まで	4月4日(火)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○		1名	給付	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらかじめ財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
25	公益財団法人 東京海上各務記念財団	学部2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年4月現在、学部2年に在学する者</li> <li>・広く社会の発展のために貢献する強い意欲があること</li> <li>・学業の成績が優秀な者(目安：Aが60%以上)</li> <li>・世帯収入1,000万円以下を目安とする</li> <li>・他の奨学金を受けていない者、受ける予定のない者(日本学生支援機構・修学支援新制度・学業優秀学生表彰制度等・留学のみを対象とした奨学金は重複可、地方公共団体は応相談)</li> <li>・財団行事及び留学生間の交流(含むSNS)に積極的に参加する意欲のある者</li> <li>・5月17日の面接及び採用後の5月30日の授与式に出席できる者</li> </ul>	月額50,000円(給付) 標準修業年限まで	4月11日(火)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年		4名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
26	(学内奨学金) 小林輝之助記念奨学金	学部生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学業、人物ともに優秀であり経済的理由により修学が困難な日本国籍を有する学部学生</li> <li>・標準修業年限まで継続支給だが、残留・留年・前年度GPAが所属学部の学年平均未満の場合は廃止</li> <li>・高等教育の修学支援新制度、日本学生支援機構奨学金、その他貸与奨学金との併給は可</li> </ul>	月額50,000円(給付) 標準修業年限まで	4月11日(火)	【大学推薦(学内選考あり)】 応募要領(大学ウェブサイト掲載)を確認のうえ、「学内選考用奨学金申請書」(大学 ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて学生支援課に提出	○		4名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
27	(学内奨学金) オデッセイコミュニケーション ズ奨学金	学部生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有し、経済的困難度が高く、かつ学業優秀(GPA3.0以上)、心身ともに健全な学部学生</li> <li>・一橋大学国際学生宿舎に居住する者</li> <li>・「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「将来の抱負」(様式自由・1,000字程度)を添えて学生支援 課に提出</li> <li>・面接、授与式、年1〜2回の行事に参加できる者</li> <li>・奨学生はオデッセイコミュニケーションズ株式会社で1週間程度のインターンシップを経験済み</li> <li>・次年度以降も更新可能とするが、更新にあたっては、改めて申請し、学業成績、面接等の継続審査を受ける</li> <li>・高等教育の修学支援新制度、日本学生支援機構奨学金その他の貸与奨学金との併給は可</li> <li>・経済的困難度合いについて数値目標は記載しませんが、選考の際に重視します。</li> </ul>	月額50,000円(給付) 1年間	4月11日(火)	【大学推薦(学内選考あり)】 応募要領(大学ウェブサイト掲載)を確認のうえ、「学内選考用奨学金申請書」(大学 ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて学生支援課に提出	○		若干名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
28	(学内奨学金) エンデバー・ユニテッド・ ホールディングス基金 奨学金	経営管理、経済又は ソーシャル・データサイ エンスの女子大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有し、2023年4月現在、経営管理研究科、経済学研究科又はソーシャル・データサイエンス 研究科の、修士課程・専門職学位課程1年又は博士後期課程2年に在籍する女子大学院生</li> <li>・学業、人物ともに優秀、かつ経済的支援を必要とし、投資ビジネス又は企業価値の向上に興味を持つ 者</li> </ul>	月額80,000円(給付) 標準修業年限まで	4月20日(木)	【大学推薦(学内選考あり)】 応募要領(大学ウェブサイト掲載)を確認のうえ、「学内選考用奨学金申請書」(大学 ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて学生支援課に提出		○ 経営または 経済または SDSの女子 大学院生	修士・ 専門職 1名 博士 1名	給付	可
29	一般財団法人 村尾育英会	学部2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県出身で、2023年4月1日現在学部2年に在学し、22歳以下の者</li> <li>・在学中の学業成績が在籍する学部の上位1/3以内であり、維持できる見込みがある者</li> <li>・心身ともに健康で、将来、社会のそれぞれの分野でリーダーとして活躍することが大いに期待される者</li> <li>・世帯の総収入が、給与所得の場合は900万円以下、給与所得以外の場合は450万円以下であること</li> <li>・財団が開催する交流行事に出席できること</li> <li>・6月17日村尾育英会事務局(神戸市)で面接選考あり</li> <li>・採用後の奨学生オリエテーション(8月25日予定)は出席必須</li> </ul>	月額36,000円(給付) 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年		1名	給付	可
30	公益財団法人 大林財団	学部2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年4月1日現在において学部2年生であり、22歳以下である者</li> <li>・就業経験のない者(アルバイトは可)</li> <li>・都市に関連ある分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・専攻は不問)</li> <li>・人物、学業、健康ともに優れた者</li> <li>・経済的な理由で学費が困難な者(本人の属する世帯の税込年収の合計が800万円未満(退職金等、臨 時的な収入は含めない))</li> <li>・奨学生採択決定通知書授与式および奨学生交流会等、財団の行事に出席できる者</li> <li>・面接(東京都内予定)あり</li> </ul>	月額50,000円(給付) 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年		2名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
31	公益財団法人 エフテック奨学財団	学部2〜4年 大学院(修士・専門 職・博士)1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年4月1日現在、学部2〜4年(22歳以下)、修士・専門職1年(25歳以下)、博士1年 (28歳以下)に在学する者</li> <li>・学習意欲が高い、優れた学生であり、将来社会に貢献できる有用な活動を目指し、奨学金を自身の将来 の成長のために活用して活用できる者</li> <li>・他の奨学金との併給は差し支えないが、奨学金給付額の合計額が一般の常識の範囲内(年間授業料 相当額が目安)であること</li> <li>・面接選考(6月下旬予定)に出席できる者</li> <li>・奨学生交流会(8/8予定)に出席できる者</li> </ul>	月額30,000円(給付) 1年間(審査のうえ継続あり)	4月19日(水)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2〜4年	○ 1年	2名	給付	可 (ただし一般の 常識の範囲 内で)
32	公益財団法人 旭硝子財団	修士1年 博士1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 2023年4月現在、修士課程第1学年あるいは博士後期課程第1学年に在籍する日本国籍を有する学生 (専門職学位課程を除く)</li> <li>(2) 品行方正、学術に優れ、健康であり、学費の支援が必要と認められる者</li> <li>(3) 持続可能な社会の実現に向けて取り組む意欲が高い者</li> <li>(4) 独自の発想に基づき、社会に有用で波及効果も高い研究テーマに取り組む者</li> <li>(5) 2023年4月以降、財団の奨学金支給期間中は、他機関より月額12万円以上の給付型奨学金を受けて いない者</li> <li>(6) 7月20日に都内で開催予定の奨学金授与式に参加できる者</li> </ul> ※社会人学生は原則応募不可	【修士】月額100,000円(給付) 【博士】月額120,000円(給付) 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出		○ 修士 1年 博士 1年	各1名 (計 2名)	給付	・修士は制約 なし ・博士は月額 120,000円 未満なら可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらかじめ財団等への応募書類を提出する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
33	公益財団法人 キーエンス財団	学部1年	・2023年4月入学の学部1年生で、2023年4月1日現在20歳以下であること ・経済的な支援を必要とする ・給付期間において、財団が定めるレポート等を期日までに提出できること ・給付型奨学金との併用は不可（貸与奨学金との併用は可）	月額100,000円(給付)  標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="https://www.keyence-foundation.or.jp/">https://www.keyence-foundation.or.jp/</a> ) で申請要領等を確認のうえ、財団HP上で応募 応募締切 2023年4月7日午前10時	○ 1年		-	給付	制限あり (貸与型奨学金は可)
34	公益財団法人 キーエンス財団 がんばれ！日本の大学生 応援給付金	学部2～4年	・学部2～4年生であること ・2023年4月1日現在、23歳以下であること ・最長修業年限にて卒業の見込みがあること ・勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生であること ・キーエンス財団の奨学生ではないこと ・昨年度で「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していないこと ・応援給付金側は他の奨学金と併用可としているが、他の奨学金側が応援給付金の受給を認めない場合があるので注意	一時金300,000円(給付)	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="https://www.keyence-foundation.or.jp/">https://www.keyence-foundation.or.jp/</a> ) で申請要領等を確認のうえ、財団HP上で応募 応募締切 2023年4月21日午前10時	○ 2～4年		-	給付	可
35	一般財団法人 G-7奨学財団	学部生  大学院生	・2023年4月現在大学又は大学院に在籍し、学業優秀で、心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学費の援助をすることが必要であると認められること ・日本国籍を有していること ・学部学生1年生の方は高校3年間評定値が4.0以上、学部学生2年生以上の方はGPAが3.1以上であること ・財団が定める家計基準（財団ウェブサイト参照）を満たすこと ・他の奨学金制度との併用・併給は可能（ただし、支給額を調整することがあります）	月額上限100,000円（給付）  1年間（審査により標準修業年限まで継続可）	4月10日(月) (ただし新一年生のみ4月18日(火))	【大学推薦（学内選考なし）】 財団HP( <a href="https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html">https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html</a> ) で募集要項等をダウンロードし 期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出 ( 推薦書のうち学長名の記名押印のみ学生支援課が作成するため空欄とすること)	○	○	-	給付	可 (支給額調整あり)
37	公益財団法人 小原白梅育英基金	学部1年	・2023年4月に入学する学部1年生 ・学術優秀（高等学校全履修科目評定平均3.5以上） ・品行方正で礼儀、礼節、身なり、言葉遣いが奨学生として相応しい者（頭髪を染める、男性の長髪等の身なり者は採用しない。また、採用後にそのような身なりをする者は採用取消となります） ・日本学生支援機構(第一種)の基準に準じ、その基準内である者 ・面接選考(5/11)及び合格証交付式(5/26)の出席が必要です（欠席した場合には、不採用、採用取消となります）	月額50,000円（給付）  標準修業年限まで	4月4日(火)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		2名	給付	制限あり (JASSO貸与のみ可)
38	公益財団法人日本法制学会 財政・金融・金融法制 研究基金	法科大学院生	・法科大学院に在籍し、学業・人物ともに優秀かつ健康であり、学費の支弁が困難と認められる者 ・基金の趣旨に期り、自己の専門分野の知識及び経験を生かして将来社会に寄与する志を有する者 ・給付期間終了の年度末に、研究状況報告書を提出しなければならない	年額360,000円（給付）  1年間	4月7日(金)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出		○ 法科大学院生	1名	給付	可
39	公益財団法人 みずほ育英会	学部生  大学院生	・2023年4月現在学部・大学院に在学する者 ・日本国民にして貧窮並びに学業成績優秀で目づ健康な学生 ・経済的理由により学費の援助を必要とする者（保護者年収1,000万円以下(目安)）	【学部生】月額50,000円 (貸与・無利息) 【大学院生】月額60,000円 (貸与・無利息)  標準修業年限まで	5月19日(金)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○	○	2名	貸与	可
40	公益財団法人 CTC未来財団	学部1年	・2023年4月に入学する学部1年生で2023年4月1日現在、20歳以下であること ・奨学金の趣旨（ITを志す大学生の修学を支援することで、学業の奨励を図り、将来有望な優れたIT人材の育成に寄与する）に適合するもの ・学力基準（高等学校における評定平均が5段階評価で3.5以上あるいはそれに準ずる成績であること）を満たすこと ・家計基準（募集要項に記載、例：4人世帯給与と取得者の収入が847万円以内）を満たすこと  ・採用は(本学に限らず)財団全体で15名程度	月額60,000円（給付）  標準修業年限まで	4月18日(火)	【大学推薦（学内選考なし）】 財団HP( <a href="https://mirai-zaidan.or.jp/what-we-do/scholar/">https://mirai-zaidan.or.jp/what-we-do/scholar/</a> ) で募集要項等をダウンロードし 期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 1年			給付	可
41	公益財団法人 日本通運育英会	学部生	・交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が重度の心身障害を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方 ・2023年4月現在、21歳以下である方 ・財団の定める家計基準を満たすこと(例：4人世帯給与と収入で800万円以下)	月額30,000円(給付)  標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/index.html">http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/index.html</a> ) で募集要項等をダウンロード 募集期間 2023年4月1日～5月15日	○		-	給付	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらかじめ財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらでは別くに募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
42	公益財団法人 茂木本家教育基金	学部1年	・2023年4月に学部に入学者 ・学業優秀（高校評定5段階評価で平均4.3以上）であり、品行方正である者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・原則として、他の奨学金を受給しない者（ただし、申請時に重複受給することを明記し、財団の許可を受けたときは、この限りではない。） ・年2回の研修会に出席できる者	月額30,000円（給付） 標準修業年限まで	4月4日(火)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		3名	給付	応相談
43	公益財団法人 中山報恩会	学部1～3年 修士・専門職 1年	・日本国籍を有し、2023年4月1日現在、学部1～3年次（1年生20歳以下、2年生22歳以下、3年生23歳以下）、修士・専門職1年次（26歳以下・学部での留年3年未満・社会人歴2年未満）に在学する者 ・学術、品行、志操に優れ、健康であること ・家計支持者（父母、父母がいない場合は代わって家計を支えている人）の収入が1,000万円以下であること ・5月下旬～6月上旬に面接考予定 ・高等教育の修学支援新制度、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体による奨学金との併給は可	【学部生】月額42,000円 （うち12,000円は貸与(無利息)、 30,000円は給付) 【大学院生(修士・専門職)】 月額50,000円 （うち15,000円は貸与(無利息)、 35,000円は給付) 標準修業年限まで	4月7日(金)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1～3年	○ 修士・専門 職 1年	学部・ 大学院 各1名	給付・ 貸与 併用	制限あり (JASSO・修学 支援新制度・ 地方公共団体 は可)
44	公益財団法人 北澤育英会	学部1・2年	・日本国籍を有し、2023年4月に学部1年または2年に在学する者 ・学業、人物ともに優秀で将来社会貢献しうる有能な人材であり、学業維持のため奨学金給付が必要と認められる者 ・学生の扶養世帯の総所得金額が600万円以下の者 ・大学1年生については高校調査書の評定平均値が3.5以上（5段階評価の場合）、大学2年生については1年次のGPAが単位取得後2.8以上の者 ・応募時の年齢が22才以下の学生 ・7月8日開催の新奨学生歓迎会に参加すること。 ・財団が行う交流行事に積極的に参加すると共にその運営に協力できる者 ・奨学金は財団事務所にて直接本人に給付 ・大学院進学の場合、再度選考のうえ継続給付あり	月額50,000円（給付） 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1・2年		1名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
45	公益財団法人 北野生涯教育振興会 ライフシフト奨学金	学部2年 今年度編入の学部3 年 修士1年	・2023年4月1日現在、学部2年生、今年度編入の学部3年生または修士課程1年生(専門職学位課程可)である者 ・2023年4月1日現在、45歳以下の者 ・社会人として就労経験が3年以上(通算)あること ・世帯収入1,000万円未満(給与収入の場合)、世帯収入500万円未満(給与収入以外の場合)であること ・年1回の奨学生交流会に出席すること	【学部】月額50,000円（給付） 【修士】月額60,000円（給付） 標準修業年限まで	5月10日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年	○ 修士 1年	1名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
46	公益財団法人同盟育成会 吉野給付奨学生 (大学生)	学部3年	・2023年4月に学部3年に在学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者（ただし大学卒業後の進路まで拘束するものではない） ・志操堅固、健康優良で、学業優秀な者（学部1、2年生時の成績で、A以上の評価が5割以上あること） ・学費の援助が必要と認められる者 ・奨学生アンケートや作文の提出、研修会への出席が義務付けられます	月額40,000円（給付） 標準修業年限まで	5月10日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 3年		3名 まで	給付	可
47	公益財団法人同盟育成会 吉野給付奨学生 (大学院生)	修士1年	・2023年4月に修士課程に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者（ただし修了後の進路まで拘束するものではない） ・志操堅固、健康優良で、学業優秀な者（学部3、4年生時の成績で、優あるいは優相当以上の評価が5割以上あること） ・学費の援助が必要と認められる者 ・奨学生アンケートや作文の提出、研修会への出席が義務付けられます	月額60,000円（給付） 標準修業年限まで	5月10日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出		○ 修士 1年	3名 まで	給付	可
48	公益財団法人 マース奨学財団	学部生	・2023年4月現在学部に入学者、日本国籍を有する者 ・品行方正、志操堅固、健康であること ・学力基準を満たしていること（財団の標準化GPA計算書による計算でGPAが2.7以上(本学GPA3.5程度以上目安) ・所得基準を満たしていること（4人世帯の場合、家計支持者の年収700万円(給与収入世帯)、所得300万円未満(給与収入以外世帯)目安) ・出願時において他の民間財団から奨学金を受けていないこと ・奨学金支給期間中に留学による休学を予定していないこと ・財団の選考では作文と <b>学業成績を重視</b>	月額50,000円（給付） 1年間	4月11日(火)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○		上限3名	給付	制限あり (民間奨学金 不可)
49	公益財団法人 小田急財団 安藤記念奨学金	学部1年	・2023年4月現在学部1年に在学していること ・学業優秀、品行方正であること。 ・世帯の年間収入合計が750万円(税込)以下であること	月額20,000円（給付） 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		1名	給付	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすくにあらためて財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
50	公益財団法人 小森記念財団	学部1年	・2023年4月入学の学部1年生で、日本国籍を有し、優秀かつ健康な学生であって、学費の支弁が困難と認められる者 ・高等学校調査書の学業成績評定平均値が4.3以上の者又は同等の学力を有する者 ・将来良識のある社会人として国家社会に貢献し得る素質と能力を備え、かつ品行方正であって著しい性格的欠陥を有していないこと ・身体強健であって修学に堪え、将来、社会に出ても十分活動し得る見込みが確実であること ・本人の属する世帯の認定所得金額が日本学生支援機構の奨学生推薦基準に定める基準額以下であること ・6月4日に面接（大阪府）あり	月額30,000円（給付） 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		1名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
51	公益財団法人 アイザワ記念育英財団	学部2～4年	・2023年4月現在、学部2～4年次に在学する者 ・人物、学業ともに優れており、経済的理由により修学が困難であると認められる者 ・将来、産業・文化両面において社会に貢献しようとする者 ・日本国外の大学等へ留学中の学生及び留学予定の学生は対象外 ・財団の式典10月7日に出席可能で、年に数回のレポート等の提出を行うことができる者	【学部生】 月額30,000円（給付） 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年～		学部1名	給付	制限あり (JASSO貸与 型は可)
52	公益財団法人 竹中育英会	学部2年	・2023年4月1日現在、学部2年次に在学し、22歳以下の者 ・心身共に健康で就学に堪え、将来、社会に出ても十分活動できる見込みが確実であるもの ・大学における学業成績が次の基準を満たし、更に、学業の発展向上が期待できる者 {(優(A)の単位数×3)+(良(B)の単位数×2)+(可(C)の単位数×1)}÷(全単位数×3)×100 =85以上 ・経済的理由により、就学に支障のある者（世帯の税込年収の合計が800万円未満を →一定の基準とする） ・他の企業・団体から学資金の給付を受けていない者（ただし、高等教育の修学支援新制度の奨学金は併給可） ・6月1日または2日に面接を予定。	月額80,000円（給付） 標準修業年限まで	4月7日(金)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年		2名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
53	公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	学部2年 大学院生	・財団主催行事への出席を優先できる者 ・2023年4月1日現在、学部2年（満23歳以下）、大学院（満33歳以下）に在学する者。ただし、言語社会研究科学生、社会人学生は除く。 ・心身ともに健康で、学業成績、人物ともに優れており、将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 ・学費の支弁が困難な者（父母の税込年収合計800万円未満(目安)、世帯に就学者が本人を含め3人いる場合は税込年収合計1,000万円未満(目安)） ・最短修業年限までの給付期間が1年以上見込まれる者 ・採用後、三菱UFJ信託銀行(本店)に本人が普通預金口座を開設できる者	【学部生】 月額35,000円（給付） 【大学院生】 月額55,000円（給付） 標準修業年限まで	4月19日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年	○ 言語社会 社会人学生 除く	学部 2名 大学院 1名	給付	可(要届出)
54	一般社団法人 松原奨学財団	学部2～3年	・2023年4月現在、学部2年生または学部3年生であり、満23歳未満である者 ・GPAが3.0以上であること ・世帯収入が、給与収入の場合800万円未満、給与収入以外の場合は400万円未満であること ・心身ともに優れており、学費の支弁が困難と認められる者	月額30,000円（給付） 年2回に分けて支給 2年間	5月10日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2～3年		3名	給付	可
55	一般財団法人 野田育英財団	学部2～4年 (商・経)	・商学部または経済学部の、2～4年生であり、申請時に満25歳未満である者 ・将来、情報化社会において活躍したいという強い思いと資質を持つ者 ・前年を以ておらず、標準修業年限内に卒業可能な者 ・2022年の世帯収入が(課税額)900万円以下である者	月額60,000円（給付） 年2回に分けて支給 標準修業年限まで	5月10日(水)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2～4年		各学年2 名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
56	公益財団法人 伊勢丹奨学会	学部1年 (商・経)	・2023年4月商学部または経済学部入学の学部1年生で、学業、人物ともに優秀、修学可能な心身で学費の支弁が困難と認められる者 ・高等学校最終2年の学習成績の評定を全履修科目について平均した値が3.5以上の者 ・累計が財団の規定する基準(700万円(給与収入世帯)、350万円(給与収入以外の世帯))未満である者 ・財団の行事に出席すること ・選考面接あり	月額30,000円（給付） 標準修業年限まで	5月19日(金)	【大学推薦（学内選考あり）】 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 商・経 1年		1名	給付	可
57	一般財団法人 辰野環境財団	学部3生	・将来、地球環境問題解決に寄与し、社会貢献を目指す者 ・学業・人物ともに優秀かつ健康であり、経済的支援を必要とする者 ・財団が要請するレポートや給付期間中の成績証明書等の提出ができる者 ・(本学に限らず)財団全体で17名を募集	月額30,000円（給付） 標準修業年限まで	4月28日(金)	【大学推薦（学内選考なし）】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 3年		-	給付	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらためて財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸付/ 返還支援	他奨学金との 併給
58	公益財団法人 ナガワヒマワリ財団	学部2年以上 修士課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>-2023年4月現在、学部2年以上・大学院修士課程に在籍する者</li> <li>-2023年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下であること。</li> <li>-成績要件 GPA3.00以上 (大学院生は学部からの累計)</li> <li>-収入要件 世帯合計収入800万未満 (給与収入世帯)・自営業など他収入400万未満 (給与収入以外の世帯)</li> <li>-心身ともに優れており、学費の支弁が困難と認められる者</li> <li>- (本学に限らず)財団全体で50名程度を募集</li> </ul>	月額30,000円 (給付) 標準修業年限まで	5月10日(水)	<b>【大学推薦 (学内選考なし)】</b> 財団HP( <a href="http://www.nagawa-himawari.or.jp/">http://www.nagawa-himawari.or.jp/</a> ) で募集要項等をダウンロードし、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 2年~	○	-	給付	可
59	公益財団法人 戸部真紀財団	学部3・4年 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>-2023年4月1日現在、学部3年生以上、または大学院学生 (修士課程・博士後期課程) の者※専門職学位課程は対象外</li> <li>-年齢が2023年4月1日現在で30才以下の者</li> <li>-化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している者</li> <li>-向学心に富み、学業優秀であり、目付、品行方正である者</li> <li>-学費の支弁が困難と認められる者</li> <li>-奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者</li> </ul>	月額50,000円 (給付) (他の給付型奨学金と併給の場合半額となる場合あり) 1年間	直接応募	<b>【直接応募】</b> 財団HP( <a href="https://tobe-maki.or.jp/">https://tobe-maki.or.jp/</a> ) で募集要項等をダウンロード 応募締切 2023年5月10日	○ 3・4年	○	-	給付	制限あり
60	公益財団法人 未延財団	大学院生 (修士・法科大学院・ 博士・オーバードク ター)	英米法を専攻する者、または法学を専攻する者で英米法の問題をも十分取り上げる者 (詳細は財団HPで確認)	【修士・法科大学院】 年額1,200,000円 【博士】 年額2,400,000円 いずれも給付・標準修業年限まで 【オーバードクター】 年額2,400,000円 最長3年間	直接応募	<b>【直接応募】</b> 財団HP( <a href="https://www.suenobu-zaidan.or.jp/">https://www.suenobu-zaidan.or.jp/</a> ) で募集要項等をダウンロード 応募期限 2023年4月末日		○	-	給付	可
61	一般財団法人 守谷育英会	学部生 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>-2023年4月現在、学部または大学院に在学し、学業、人物とも優秀であって、学費の支弁が困難な者</li> <li>-書類審査後、面接審査 (6月19日~6月23日) を予定</li> <li>- (本学に限らず)財団全体で昨年度採用数78名(応募総数435名)</li> </ul>	月額120,000円 (給付) 標準修業年限まで	4月18日(火)	<b>【大学推薦 (学内選考なし)】</b> 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○	○	-	給付	可
62	公益財団法人 川本・森奨学財団	学部生 修士課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>-2023年4月1日現在、学部または大学院修士課程に在学している者(専門職学位課程は対象外)</li> <li>-学業優秀、品行方正であること</li> <li>-経済的理由により、学費の支弁が困難であること</li> <li>-財団が主催する行事に出席できること (奨学生研修会：11~2月に2回開催予定)</li> </ul>	【学部生】 月額25,000円 (給付) 【大学院生】 月額30,000円 (給付) 標準修業年限まで	5月10日(水)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○	○ 修士	学部・ 大学院 各1名	給付	可
63	公益財団法人 森下仁丹奨学会	学部生 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>-家計基準 日本学生支援機構第1種に準ずる</li> <li>-人物基準 修学の意志が固く、責任感が強く、学生生活全般を通じて態度、行動に良識があり、目付修業後、社会に有為な人物と為り得る者</li> <li>-学力基準 学部1年生は高校評定4.0以上、学部2~4年生は標準単位修得済み及び累計GPA2.8以上、大学院1年生は前課程の通算GPA2.8以上、大学院2年生以上は累積GPA2.8以上</li> </ul>	月額30,000円 (給付) 採用月(6月)から標準修業年限 まで	4月7日(金)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○	○	1名	給付	制限あり (JASSO貸与のみ可)
64	公益信託 日新製糖奨学育英基金	学部3・4年 (4年を優先)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-東京都に居住する者で、2023年4月に学部3・4年に在学する者 (4年を優先)</li> <li>-学業・人物ともに優秀かつ健康な学生であって、経済的事情により修学の継続が困難と認められる者</li> <li>-7~8月開催予定の贈呈式・懇親会に出席できる者</li> </ul>	月額30,000円 (給付) 標準修業年限まで	5月10日(水)	<b>【大学推薦 (学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード) に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 3・4年		1名	給付	可
65	公益財団法人 中部奨学会	学部生 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>-2023年4月現在、学部、修士および博士後期課程に在学する者</li> <li>-人物・学業ともに特に優れ、健康かつ健康な学生であって、経済的理由により著しく就学困難な者</li> <li>-日本学生支援機構、その他奨学金との重複可</li> <li>-募集人員 (本学に限らず財団全体)                      ;貸与生 (修士4名 学部8名) 支給生 (博士6名 修士2名 学部4名)                      ★応募者多数の場合学内選考を行う可能性あり</li> </ul>	【貸与生】(貸与・無利息) 【修士】月額60,000円 【学部生】月額35,000円 【支給生】(給付) 【博士】月額60,000円 【修士】月額60,000円 【学部生】月額35,000円 標準修業年限まで	4月25日(火)	<b>【大学推薦 (学内選考なし)】</b> 財団HP( <a href="https://nakabe-foundation.org/">https://nakabe-foundation.org/</a> ) で募集要項等をダウンロードし、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出 ( 推薦書のうち学長名の記名押印のみ学生支援課が作成するため空欄とすること)	○	○	-	給付 または 貸与	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらかじめ財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
66	公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	学部2年以上 修士 博士	・鳥取県・長崎県内の高等学校を卒業し、2023年4月現在、学部2年以上・大学院修士課程・博士後期課程に在籍する者 ・2023年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。 ・成績要件 GPA3.00以上 (大学院生は学部からの累計) ・収入要件 世帯合計収入600万未満 (給与収入世帯) 、自営業など他収入340万未満 (給与収入以外の世帯) ・心身ともに優れており、学費の支弁が困難と認められる者	月額20,000円 (給付) 標準修業年限まで	5月19日(金)	【大学推薦 (学内選考なし)】 財団HP( <a href="https://yonehama-rh-found.or.jp/">https://yonehama-rh-found.or.jp/</a> ) で募集要項等をダウンロードし、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 2年～	○	-	給付	可
67	公益財団法人 アキレス育英会	学部1年	・2023年4月1日現在、学部1年に在学する者 ・品行方正、学術優秀で、かつ学費の支弁が困難であると認められる者	【自宅】月額30,000円 (貸与・無利息) 【自宅外】月額40,000円 (貸与・無利息) 標準修業年限まで	5月19日(金)	【大学推薦 (学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 1年		-	貸与	可
68	一般財団法人 MID財団	大学院生 法科大学院生	・大学院 (法科大学院を含む) に在学し、租税法を専攻する者 ・応募時点で28歳以下であること ・学業優秀、品行方正であること ・募集人員 (本学に限らず)財団全体で15名	年額250,000円 (給付) 原則2年間 (最短修業年限)	5月19日(金)	【大学推薦 (学内選考なし)】 財団HP( <a href="https://foundation.midgroup.co.jp/">https://foundation.midgroup.co.jp/</a> ) で募集要項等をダウンロードし、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出		○	-	給付	可
69	公益財団法人 竹中育英会 (博士課程特別奨学金)	修士2年 (2024年4月 博士進学希望者)	・2023年4月1日現在、修士課程2年次に在学し、25歳以下の者。 ・2024年4月に一橋大学 (または財団が指定する大学) の博士課程に進学を希望する者 ・心身共に健康で就学し、将来、社会に出ても十分活動できる見込みが確実であるもの ・学部、修士課程における学業成績が次の基準を満たし、更に、学業の発展向上が期待できる者 {(優(A)の単位数×3)+(良(B)の単位数×2)+(可(C)の単位数×1)}÷(全単位数×3)×100 =85以上 ・経済的事由により、就学に支障のある者 (世帯の税込年収の合計が800万円未満を 一応の基準とする) ・日本学術振興会等より多額の援助を受けていない者 ・他の企業・団体から学費金の給付を受ける見込みがない者	月額100,000円 (給付) 博士課程入学時(2024年4月) から、標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/">https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/</a> ) で募集要項等をダウンロード 応募期限 2023年4月27日		○ 博士後期 進学希望 者		給付	支給額調整あり
70	一般財団法人 ASJ財団	学部2～4年 大学院生	・2023年4月現在、学部2年生以上、または大学院生であること	月額30,000円(給付) 標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 申請要領等は財団HP( <a href="https://www.asjf.or.jp/">https://www.asjf.or.jp/</a> )からダウンロード 応募締切 2023年4月27日	○ 2～4年	○	-	給付	可
71	公益財団法人 エイブル文化振興財団	学部生	・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること ・将来、グローバルに活躍する夢を持つ学生であること ・支給期間中、財団が定めるレポートを期日までに提出できる者、財団の行事に積極的に参加できる者	年額400,000円 (給付) 1年間	直接応募	【直接応募】 財団WEBサイト( <a href="https://www.ablefoundation.or.jp/">https://www.ablefoundation.or.jp/</a> )で応募 募集期間 2023年4月1日～5月10日(17:00)	○		-	給付	可
72	公益信託 池田育英会トラス	学部2～4年 大学院生	・愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ・2023年4月現在、学部2年以上または大学院生 ・学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な者 ・募集人員 (本学に限らず)財団全体で5名	月額17,000円 (給付) 標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/">https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/</a> ) で募集要項等をダウンロード 募集期間 2023年3月20日～5月12日	○ 2年～	○	-	給付	可
73	一般財団法人 中辻創智社	法科大学院生 ※理系大学(大学院) 出身者	次の①～③いずれにも該当する者 ①出身学部・大学院が次のいずれかに該当する者 ・理系学部卒業 ・理系大学院修士課程修了または中退 ・理系大学院博士課程修了または中退 ②2023年4月現在法科大学院に在籍している者 ③申請時に40歳以下の者 ※経済状況・成績による応募制限はないが、選考過程でどちらも審査対象となる	月額30,000円 (給付) 標準修業年限および修了後2カ 月間まで	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="https://nakatsuji-ff.org/">https://nakatsuji-ff.org/</a> ) で募集要項等をダウンロード 応募締切 2023年5月12日		○ 法科大学 院生	-	給付	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらためて財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 供給
74	公益財団法人 檀山奨学財団	学部1年	-2023年4月現在、学部1年次に在学する者で、学業・人物ともに優秀で、且つ修学可能な心身を持ち 学費の援助が必要であると認められる者 -財団が生催する行事に喜んで参加する意思がある者 -高等教育の修学支援新制度(第一区分)、日本学生支援機構奨学金との供給は可	月額60,000円(給付) 標準修業年限まで	6月12日(月)	<b>【大学推薦(学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		2名 まで	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度 (第一区分)は 可)
75	公益財団法人 春秋育英会	学部生 修士	-2023年4月現在、学部または大学院修士課程(法科大学院を含まない)に在学し、原則として卒業 (修了)時年齢が学部生26歳以下・大学院修士生30歳以下である者 -日本在住の所定の保証人が得られる者 -心身健全、学力優秀かつ経済的理由により修学困難な者(原則保護者年収800万円以下)	月額30,000円(給付) 標準修業年限まで	5月10日(水)	<b>【大学推薦(学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○	○ 修士	学部 3名 修士 1名	給付	可
76	公益財団法人 磯野育英奨学会	学部1年 大学院1年	-2023年4月現在、学部・大学院1年に在学する日本国籍の者 -高い志を持ち、品行が正しく、かつ、健康で、将来良識ある社会人としての活躍が期待できる者 -大学・大学院で学業を修めるため経済的な援助が必要と認められる者 -第1次選考:書類選考 第2次選考:面接選考 -財団全体で5名採用予定	月額35,000円(給付) 標準修業年限まで	5月10日(水)	<b>【大学推薦(学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年	○ 1年	3名	給付	制限あり (修学支援新 制度は不可)
77	一般財団法人 野間文化財団	修士1年	-2023年4月現在、大学院修士課程一年生者(専門職学位課程応募不可、在学中に留学予定が ある場合応募不可) -人格高潔、志操堅固である者 -学業成績優秀、身体強健である者 -家庭の資力が乏しい者 -6月5日または6月6日面接予定	月額40,000円(給付) 6月から標準修業年限まで	4月25日(火)	<b>【大学推薦(学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出		○ 修士 1年	2名	給付	制限あり (JASSOは可)
78	公益財団法人 埼玉学生誘援会	学部1年	-埼玉県出身者の子弟(学費を支弁する父兄の本籍又は居所が埼玉県内にあるが、若しくは過去埼玉 県内に本籍又は居所があった者)に限る -2023年4月の学部新入生で、学業・心身ともに優良であり、かつ学費の支弁が困難と認められる者 -埼玉県内高等学校長の推薦を受けることができる者(様式、書式は任意)	年額250,000円(給付) 標準修業年限まで	6月12日(月)	<b>【大学推薦(学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		1名	給付	制限あり (JASSO・修学 支援新制度は 可)
79	公益財団法人 中村積善会 (給付型奨学金)	学部生 大学院生	-2023年4月現在、学部または大学院に在学する者(ただし秋季入学者を除く) -優秀な学生で経済的理由によって修学が困難な者 -2024年3月31日現在の年齢が40才を超えていない者 -収入基準は日本学生支援機構第一種奨学金に準ずる(4人家族で給与収入742万円目安) -同会の他の奨学金は供給不可	月額50,000円(給付) 標準修業年限まで	5月10日(水)	<b>【大学推薦(学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○	○	1名	給付	可 (ただし同会の 他の奨学金との 供給は不可)
80	公益財団法人 山田育英会	学部1年	-2023年4月現在、学部1年に在学する学生で、志操堅実、学業成績優秀、身体強健でかつ、経済的 理由により就学が困難な者 -教育研修及び人材交流(夏と冬、年1~2回程度)に参加できる者 -主たる家計支持者の収入金額が、財団設定の「収入基準額表」の収入基準額を下回っている者(4人 世帯の場合、家計支持者の年収850万円(給与収入世帯)、所得700万円未満(給与収入以外の世帯) 目安)	月額20,000円(給付) 標準修業年限まで	5月19日(金)	<b>【大学推薦(学内選考あり)】</b> 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		6名 まで	給付	可
81	公益財団法人 フジクラ育英会	学部生 大学院生	-学部又は大学院に在学する者(学部学生優先) -学術優秀、品行方正、身体健康である者 -経済的理由により修学が困難な者 -日本国籍を有する者	【学部生】 月額30,000円(貸与・無利息) 【大学院生】 月額40,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで	4月28日(金)	<b>【大学推薦(学内選考なし)】</b> 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○	○	-	貸与	可
82	公益財団法人 山口育英奨学会	学部生 修士	-2023年4月に学部または大学院修士課程に在学し、人物、成績、健康ともに優れ、学費の支弁が困難 な者 -他の団体等の貸与奨学金(JASSO含む)を併用しない者 -8月23・24日(予定)に会本部(新潟県長岡市)で開催する奨学生集会(1泊2日、参加費財団 負担)に参加できる者 -1年間(12カ月)の貸与額に対して1カ月分(50,000円)の返還を免除、奨学生集会に参加した者 にはさらに2カ月分(100,000円)の返還を免除	月額50,000円 (貸与・無利息) ※返還免除制度あり 標準修業年限まで	4月25日(火)	<b>【大学推薦(学内選考なし)】</b> 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○	○ 修士	-	貸与	制限あり (給付型奨学 金は可)



# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらかじめ財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
83	公益財団法人 三谷育英会	学部生 大学院生	・2023年4月現在、学部または大学院に在学し、学業・人物ともに優秀で、かつ心身ともに健康であって 学費の援助を受けることが必要であると認められる者 ・石川県、福井県、富山県出身者である者 ・大学を卒業した後、再び大学に入学者は除く ・他の奨学金を受けている者は除く ・東京地区の採用予定数、財団合計で6名	月額52,000円(給付) 標準修業年限まで	4月25日(火)	【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○	○	-	給付	不可
84	公益財団法人 井上育英会	学部2年	・2023年4月現在学部2年に在学する学生で、学業成績優秀、心身健全であって将来国家社会の重要な役割を担うことができる資質と意欲をもつ者 ・経済的理由により就学が困難である者 ・財団の目指すところをよく理解し、その趣旨に賛同しこれに協力できる者	【自宅】月額30,000円 (貸与・無利息) 【自宅外】月額35,000円 (貸与・無利息) 標準修業年限まで	5月10日(水)	【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 2年		-	貸与	可
85	公益財団法人 千賀法曹育英会	法科大学院2年(既修1年目・未修2年目)・3年(既修2年目・未修3年目)	・2023年4月に法科大学院2年(既修1年目・未修2年目)又は3年(既修2年目・未修3年目)に在学する者 ・学業、人物ともに優秀(成績(入学者は入試成績)上位1/2目安)であって経済的理由により修学困難な者(応募者多数の場合成績上位者優先) ・奨学金の貸与期間及び司法試験に合格した年に、財団が毎年10月に開催する講演会・司法試験合格者祝賀会への参加義務あり ・面接選考あり	月額100,000万円 (内訳:給付30,000円・貸与(無利息)70,000円) 1年または2年間	5月10日(水)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要な書類を添えて学生支援課に提出		○ 法科大学院2・3年	2年生1名 3年生1名	給付・貸与併用	可
86	公益財団法人 小林育英会	学部1年	・2023年4月入学の学部1年生であること ・学業成績、人物ともに優秀な者であること(品行方正) ・心身ともに健全な者であること ・将来社会的に有為な活動を目指す者であること ・奨学金受取口座として本人名義の銀行口座を持っていること	月額25,000円(給付) 標準修業年限まで	7月3日(月)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要な書類を添えて学生支援課に提出	○ 1年		1名	給付	可
87	一般財団法人 唐神基金	学部生	・2023年4月現在、学部に在学し、学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者 ・昨年の世帯総年収が600万円以下である者 ・観光業・若しくは旅館・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者 ・7月～8月に2度の面接選考あり ※採用数:全体で13名(予定)	月額20,000円(給付) ホテル無料宿泊優待券(年間2回) 1年間	6月12日(月)	【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○		-	給付	可
88	一般財団法人 丸和財団	学部2年	・2023年4月時点で学部2年に在籍していること ・物流、流通経済、ロジスティクス、サプライチェーン及びこれらに関連する専門分野に興味を持ち、大学において同分野を学んでいること又は今後学ぶ意思を有していること	総額900,000円(給付) 2023年10月～2025年3月(18カ月間)	5月19日(金)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要な書類を添えて学生支援課に提出	○ 2年		3名	給付	可
89	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	学部生 修士	・日本国籍を有する者、または日本国籍以外で「永住権」「定住圏」を有する者 ・2023年10月時点で学部または大学院修士課程に在籍する者 ・エントリー選考→WEBテスト→書類選考→面接 ・採用者は交流会への参加義務あり ・給付型奨学金の重複受給を認めない	月額50,000円(給付) 2023年10月より1年間(支給期間中に卒業する人は卒業月まで)	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="https://www.nitori-shougakuzaidan.com/application/">https://www.nitori-shougakuzaidan.com/application/</a> )で募集要項等をダウンロード 応募締切	○	○ 修士	-	給付	制限あり (貸与型奨学金は可)
90	一般財団法人 あしなが育英会	学部生	・2023年4月現在学部2年に在学する者 ・保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が重しい障害の認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の者 ・1998年4月2日以降に生まれた者	【一般】月額40,000円または50,000円 標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 2022年5月20日	○		-	貸与	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらかじめ財団等への応募書類を提出する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
91	公益財団法人 交通遺児育英会	学部生 大学院生	・2023年4月現在学部・大学院に在学中の学生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重大な後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ・申込時25歳までの者 ・財団の学生寮あり	【学部】 月額4万・5万・6万円から選択 【大学院】 月額5万・8万・10万円から選択 ・うち20,000円は給付、それ以外は貸与(無利息) ・標準修業年限まで  【入学一時金】 (学部1年のみ) 40万・60万・80万円から選択 ・貸与・無利息	直接応募	【直接応募】 財団HP( <a href="https://www.kotsuiji.com/howto/">https://www.kotsuiji.com/howto/</a> ) 応募期限 2022年10月31日	○	○	-	給付・ 貸与 併用	可
92	公益財団法人 鴻池奨学財団	学部2～4生	・学業、人物ともに優秀で、かつ健康でありながら、学費の支弁が困難と認められる者 ・7月中旬以降に面接を予定	月額24,000円(給付) 標準修業年限まで	6月12日(月)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2～4年		1名	給付	可
93	公益財団法人 安田奨学財団	学部2年	・学業の継続が困難な 学業優秀かつ豊かな人間性を持つ者 ・財団主催の行事に出席できる者 ・書類選考通過者は、8/4もしくは8/7のいずれか1日で面接を予定	月額50,000円(給付) 標準修業年限まで	6月12日(月)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年		2名	給付	制限あり (JASSO・他財 団等の貸与型 奨学金は可)
94	公益財団法人 柴田育英会	学部1年	・2023年4月入学の学部1年生であること ・学業優秀、品行方正、身体健康で経済的理由により学費の支弁が困難と認められる者 ・家族の年収の目安は600万円程度以下	年額240,000円(給付) 標準修業年限まで	6月12日(月)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1年		1名	給付	可
95	公益財団法人 日本国際教育支援協会	学部1～2年	・東京都多摩地区(東京都のうち都区部と島嶼部(伊豆諸島・小笠原諸島)を除いた市町村部)、 兵庫県、愛媛県、鹿児島県の持続的発展に貢献する意欲がある者。 ・経済的援助を必要とする者。 ・心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。	月額100,000円(給付) 標準修業年限まで	9月11日(月)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 1～2年		2名	給付	可
96	一般財団法人 ユニオン奨学財団	学部1年	・分野問わず、社会に役立つ夢を持った学生であること ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること ・支給期間中、財団が定めるレポート等を期日までに提出できる者 ・支給期間中、財団の行事に積極的に参加できる者	月額30,000円(給付) 標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 申請要領等は財団HP ( <a href="https://www.unionzaidan.or.jp/requirements">https://www.unionzaidan.or.jp/requirements</a> ) からダウンロード 応募締切 2023年6月30日	○ 1年		-	給付	可
97	サノフィ株式会社 AMC 次世代奨学金	学部2～4年 大学院生	・女子学生で、学業人物ともに優れた者 ・医療業界が抱えている課題およびA Million Conversationsのプログラムに共感し、将来的に同業界への進路を検討している者	【学部生】 年額1,000,000円(給付) 【大学院生】 年額1,200,000円(給付) 標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 申請要領等は財団HP ( <a href="https://www.sanofi.co.jp/ja/our-responsibility/diversity-equity-and-inclusion/a-million-conversations">https://www.sanofi.co.jp/ja/our-responsibility/diversity-equity-and-inclusion/a-million-conversations</a> ) からダウンロード 応募締切 2023年6月23日	○ 2～4年	○	-	給付	不可
98	一般社団法人 大学女性協会 (一般奨学生)	大学院在籍1年以上 の女子学生	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者 ・経済的理由は、一切問わない(ただし、学内選考の際には経済状況を考慮する) ・過去に同協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない ・在籍年数に休学期間は含まない ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍中であること ・募集人数…全体で6名	200,000円(給付) 1回	8月4日(金)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出		○ 2年～ 女子	1名	給付	可

# 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらためて財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸付/ 返還支援	他奨学金との 併給
99	一般社団法人 大学女性協会 (社会福祉奨学生)	学部、大学院在籍1 年以上の女子学生	・学部または大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、学業人物ともに優れた者 ・経済的理由は、一切問わない(ただし、学内選考の際には経済状況を考慮する) ・過去に同協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない ・在籍年数に休学期間は含まない ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍中であること ・身体障害者手帳の交付を受けていること ・募集人数…全体で3名	【学部生】 100,000円(給付) 1回 【大学院生】 200,000円(給付) 1回	8月4日(金)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○ 2年～ 女子	○ 2年～ 女子	1名	給付	可
100	渥美国際交流財団 2024年度渥美奨学生	博士	・大学院博士(後期)課程に在籍し、2025年3月(秋入学は2025年9月)までに博士号を取得する見込みのあるもの ・国際理解と親善に関心を持ち、財団の交流活動に積極的に参加する意思のあるもの ・居住地域が関東地方(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県)にあるもの ・奨学金支給期間に正規の職(常勤職)に就く予定のないもの ・外国語能力が高ければなお可	月額250,000円(給付)  2024年4月～2025年3月 または 2024年9月～2025年8月 の1年間	直接応募	【直接応募】 申請要領等を財団HP ( <a href="https://www.aistf.or.jp/jp/news.php?id=6493e117ae0e8">https://www.aistf.or.jp/jp/news.php?id=6493e117ae0e8</a> ) からダウンロード  募集期間 2023年9月1日～9月29日		○ 博士	-	給付	制限あり (要項に記載)
101	一般社団法人 大学女性協会東京支部 (チャレンジ奨学生)	2年以上の就労の後、 学部3年又は大学院1 年に在学する女子学 生	・2年以上の就労(アルバイトを除く)の後、大学の3年次又は大学院1年に在学する女子学生 ・卒業時まで本学に在籍すること ・卒業後は再び就業し、自らのステップアップのみならず広く社会に貢献すること	年額200,000円(給付) 1回	10月13日(金)	【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を財団HP ( <a href="https://www.jauw.org/shibuactivity/tokyo-shougakukin/">https://www.jauw.org/shibuactivity/tokyo-shougakukin/</a> ) からダウンロードし、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 3年 女子	○ 1年 女子	-	給付	可
102	一般財団法人 高久国際奨学財団	博士	・2024年4月時点で大学院博士後期課程に在籍または2024年4月以降の入学が許可されている者 ・国際理解と親善に関心を持ち、貢献を意図する者 ・月例会(月に1回、土曜日)に必ず出席できる者 ・月末に400字のレポートを必ず提出できる者	月額70,000円(給付)  1年間	直接応募	【直接応募】 申請要領等を財団HP ( <a href="http://www.takaku-foundation.com/">http://www.takaku-foundation.com/</a> ) からダウン ロード  募集期間 2023年9月1日～2023年9月30日		○ 博士	-	給付	不可
103	公益財団法人 本庄国際奨学財団	大学院生	・日本国籍を持つ者 ・2024年4月に大学院に在籍しているまたは入学を予定している者であり、同時点で在籍期間が残り1年 以上ある者 ・専門職大学院は原則対象外だが、研究計画書を提出できる場合は応募可能 ・博士在籍者は35歳までに入学している者、修士在籍者は30歳までに入学している者 ・国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる 者 ・他の奨学金は貸与型も含め受給不可 ・受給中はアルバイト不可(ただし、大学や研究に関する仕事ならびに国際交流に関する一時的な仕事は 可)	月額160,000円～ 210,000円(給付) (他に国際学会出席費用等の 支給あり)  標準修業年限まで	直接応募	【直接応募】 申請要領等を財団HP ( <a href="https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/">https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/</a> ) からダウンロード・WEB申請  募集期間 2023年9月1日～2023年10月31日		○	-	給付	不可
104	公益財団法人 服部国際奨学財団 服部奨学生(秋期募集)	学部生  大学院生	・2023年10月1日現在、学部生は25歳未満、修士・専門職課程に在籍者は32歳未満、博士課程に在 籍者は35歳未満であること。 ・他の機関から給付・貸付に関わらず月額10万円以上の奨学金を受けていない者。ただし、この場合他の 機関が重複受給を認めていること。 ・奨学生としての矜持をもって、自身の学修並びに学術研究に邁進し、公式行事に原則必ず参加すると ともに、内外での社会貢献活動に自発的に参与する者。また、学業及び活動の業績を、機関紙並びに公式 ホームページ等で公開することに対して、積極的に協力する者。	月額100,000円(給付)  2年間	直接応募	【直接応募】 申請要領等は財団HP ( <a href="https://www.hattori-zaidan.or.jp/scholarship.html">https://www.hattori-zaidan.or.jp/scholarship.html</a> ) からダウンロード・WEBエントリー  募集期間 2023年9月1日～2023年9月11日	○	○	-	給付	可(金額制限あり)
105	公益財団法人 CTC未来財団	学部生	(1) 前期大学授業料の一部減額を受けていること (2) 日本国籍を有していること (3) ITを通して社会に貢献するための勉学に励んでいる学生であること 【重要】応募願書にITに関係する今までの取り組みやITを通して将来実現したいことなどを具体的に記入してい たいただきます。AIが作成したり考えたりした文章での応募はできません。	最大200,000円(給付)  1回	10月5日(木)	【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」(大学ウェブサイトからダウンロード)に必要書類を添えて 学生支援課に提出	○			給付	可
106	一般財団法人 MID財団	大学院生 法科大学院生	(1) 東京都内の大学院(専門職大学院、法科大学院を含む。)に在学する日本国籍を 有する者で主として租税法を専攻する者 (2) 学業優秀、品行方正であること (3) 応募時点で満28歳以下であること (4) 指導教授などの推薦があること	年額250,000円(給付)  最短修業年限まで	11月17日(金)	【大学推薦(学内選考なし)】 財団HP( <a href="https://foundation.midgroup.co.jp/?page_id=21">https://foundation.midgroup.co.jp/?page_id=21</a> ) で募集要項等をダウンロードし、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出		○	-	給付	可

## 2023年度 民間奨学財団等募集状況

1月19日 現在

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。  
 ※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらかじめ財団等への応募書類を提出**する必要があります。  
 ※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

NO.	奨学財団名等	対象 (2023/4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
107	公益財団法人 ひとのわ協会	学部2年 (2024/4現在で、学 部3年に進級見込みの 者)	・2024年4月1日現在、学部3年生であり、25歳以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること	月額40,000円（給付） 2年間	直接応募	<b>【直接応募】</b> 財団HP( <a href="https://hitonowa.or.jp/scholarship/recruiting">https://hitonowa.or.jp/scholarship/recruiting</a> ) で募集要項等をダウンロード <b>募集期限</b> 2024年3月15日	○ 3年		-	給付	可
108	一般財団法人 アドヴァン山形育英会	学部生 大学院生	・2024年度現在で、学部・大学院に在籍する者（全学年対象）、29歳以下の者。 ・学業優秀、品行方正、心身共に健康である方で、経済的支援を必要とする者 ・所得制限なし ・貸与型奨学金との併用は可、民間の給付型奨学金との併用は不可（国、地方自治体、日本学生支援機構の給付型奨学金および大学独自の給付型奨学金との併用は可） ・年1～2回程度行われる財団開催の交流会へ出席すること	月額60,000円（給付） 1年間	3月15日(金)	<b>【大学推薦（学内選考なし）】</b> 財団HP( <a href="https://advan.co.jp/ikueikai/">https://advan.co.jp/ikueikai/</a> ) で募集要項等をダウンロードし 期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○	○	-	給付	制限あり (貸与型・ JASSO・修学 支援新制度は 可)
109	公益財団法人 安達峰一郎記念財団	国際法を勉強する 大学院生 法科大学院生 公共政策大学院生	・国際法を勉強する大学院生（法科大学院生及び公共政策大学院生を含む） ・研究テーマは狭義の国際公法に限定されず、国際経済法、国際取引法に関する主題も対象とする。但し、専ら外国法、比較法に関する主題は対象外。	月額60,000円（給付） 1年間	3月15日(金)	<b>【大学推薦（学内選考あり）】</b> 「学内選考用奨学金申請書」（大学ウェブサイトからダウンロード）に必要書類を添えて 学生支援課に提出		○	2名	給付	可